

# 教文研中社授業実践講座 「いのちの花」サロン

## 「結婚差別について考えよう」

### ～若者を悩ます告知ついて～

部落差別は見えにくいと言われることがありますが、現実の社会に人を人として考えない人がいるのは事実で、差別の厳しさが逆に差別を隠しているとも言えます。結婚を決心する際、部落出身の若者たちを悩ますことに、自分の出身を相手に対して明らかにすることをめぐる問題があります。本来、この社会に部落差別がなければ、悩む必要のない問題であることは言うまでもありません。そして、今日、告知するかしないかに関わらず、部落出身の若者たちは、結婚差別に対する大きな不安をもたされています。このことを社会科の授業の中でとりあげるためにはどうすればいいのでしょうか。「結婚差別について考えよう」という読みもの教材を作成しましたので、一緒に考えましょう。

- 話題提供者 **御厨 信彦** さん  
那珂中学校 社会科教員



- とき **5月21日(金) 18:30~20:00**  
(第3金曜日)

- ところ **福岡市教育会館 1階ホール【東部事務所】**  
(福岡市東区馬出4丁目2番17号 Tel092-631-4646)

- ・参加費は無料です。
- ・ご参加の際は、手洗い、消毒、マスク着用、発熱の自己チェックなど感染対策をお願いします。
- ・コロナウイルス感染状況によっては、会の延期、中止があります。その際は、教文研のホームページ(<http://kyobunken.jp/>)でお知らせします。

※窓口(連絡先) 井上法久(携帯) 090 9651 8738